

記入要領（看護学科、教授用）

1. 履歴書

- (1) 「履歴書」における年号は、すべて「元号」で記入する。
- (2) 「生年月日」の欄には、この履歴書の記入月日における満年齢を記入する。
- (3) 「学歴」の欄には、高等学校卒業以降の学歴及び実地修練等のすべてについて記入する。
- (4) 「職歴」の欄には、職歴及び研究生、専修生等のすべて（外国留学等を含む）について記入し、職名、地位、所属講座等（非常勤の場合はその職名の次に（非常勤）と記入）についても明記する。
- (5) 「免許・資格等」の欄には、看護師・保健師免許等の取得年月及び登録番号。その他、過去における教員組織審査において教員の資格があると認められた者は、同欄に当該教員組織審査に係る大学名、審査の年月、職名及び担当授業科目名を記入する。また、専門看護師等の資格があれば取得年、名称及び登録番号を記入する。なお、学位授与証明書（博士の学位に関するもの）、免許・資格証の写しを併せて提出する。
- (6) 「賞罰・処分歴等」の欄には、研究活動に関する表彰等も記入する。

2. 研究業績書

- (1) 著書、原著、総説、症例報告、その他等について、和文、欧文に分けて発行年月日順に記入し番号を付す。
- (2) 「著者名（共著者がある場合は記載順に列記し、本人に下線を引く）、題名、誌名、巻・号、始頁～終頁、発行年（西暦）等を記載する。
- (3) 原著については、いわゆる論文形式を備えたもので、レフェリー制度のある学術雑誌に掲載された業績のみを記載する。
- (4) その他は、著書、学術論文に当たらないもの、letter等を記載する。題名、誌名、巻・号、始頁～終頁、発行年（西暦）等を記載する。
- (5) インパクトファクターは、「InCites Journal Citation Reports」における最新の数値を末尾に記載する。
- (6) 誌名は省略せず、正式名称を記載する。
- (7) 代表的な業績10編については、番号に○印を付す。
- (8) 学位論文については、末尾に(学位論文)と記入する。
- (9) 学会発表は、個々には記載せず、国際学会、全国学会レベルでの本人発表の回数のみを、次の(10)の(例)に示すように最終個所に記載するにとどめる。

(10) 最終個所に、この調書に記載したものを含めて全部の数を記入する。			
(例) 著書	冊(和文	冊、うち筆頭者	冊)
	(欧文	冊、うち筆頭者	冊)
総説	編(和文	編、うち筆頭者	編)
	(欧文	編、うち筆頭者	編)
原著	編(和文	編、うち筆頭者	編)
	(欧文	編、うち筆頭者	編)
症例報告	編(和文	編、うち筆頭者	編)
	(欧文	編、うち筆頭者	編)
主な学会発表	国際学会		回
	国内学会(シンポジスト等)		回

3. 研究業績一覧

- (1) 研究業績書に記載した研究業績（総説、原著、症例報告）について、研究業績一覧を作成する。

4. 科学研究費等の取得状況

- (1) 学内の研究資金を除く、競争的資金について記載する。
- (2) 多年次に渡るものは、1つにまとめて記載する。

5. 教育業績書

- (1) 「教育業績書」には、授業担当等、（学内）委員会委員等、教員研修、学外での教育に関する活動及びその他について、これまでの実績のうち主要なものを、項目順に在職大学等名とともに記載すること。
- (2) 「授業担当等」は、一般教育及び専門教育の講義・演習・実習・PBLの問題作成・チューター等の担当を担当単位数又は時間数を含めて記載すること。
- (3) 公開講座、卒後臨床研修指導等の担当についても記載すること。
- (4) 「委員会委員等」は、入試、カリキュラム等の委員会委員、チュートリアル・チューター、課外活動の指導等、の教育関係の実績を記載すること。
- (5) 「教員研修」は、教育関係の講習会、ワークショップ参加について記載すること。
- (6) 学外での教育に関する活動
 - ① 社会的教育活動への参加は、公開講座、生涯学習講座等学外者を対象とした教育活動への参加内容を記載すること。
 - ② 教育に関する業績は、各種委員会参加、教育に関する論文、講演、執筆等について記載すること。
- (7) 「期間等」は、実際に担当した期間、回数等を記載すること。

(8) 「教育業績書」の記入例

事 項	期 間 等(西 暦)
〇〇大学において	
授業担当等	
1. 形態機能学(10 コマ講義分担及び実習)	年度～現在
2. 人材科学入門チューター(8 ～ 10 週)	年度～現在
委員会委員等	
1. 病態生理学 I 教科主任	年度～ 年度、年度～ 年度
2. チュートリアル・チューター	年度～現在
3. 室内楽部顧問	年度～現在
教員研修	
1. 第 6 回看護学教育ワークショップ(伊万里)参加	年度
学外での教育に関する活動	
① 社会的教育活動	
・ 〇〇〇〇に関する公開講座(九州大学主催)	年度
② 教育に関する活動	
・ 〇〇〇〇委員会(佐賀県主催)	年度
・ 〇〇〇〇に関する講演(福岡市主催)	年度

6. その他

- (1) 研究業績書に記入した業績については、全ての論文別刷各 1 部を添える。
 なお、別刷については、類別と番号を付すこと。
- (2) 提出書類は直接複写するので、パソコンで入力するか黒色のインクやボールペンを
 用い楷書で丁寧に記入する。